



# はなみずき

学校だより  
令和7年7月号



～進んで学ぶ・仲間を思う・えがお輝く～



美濃加茂市FROM-Oプラン推進校

## 学年の行事を通して ～6年修学旅行 3年「チャレンジカップ」～ 校長 角田悦子

早いもので夏休みまで、あと3週間あまりとなりました。昨年度から、前期(4/8～)、後期(10/14～)の2学期制となり、1学期の終業式があり、成績表を受け取って、夏休みといった流れとは異なります。「夏休み前集会」を位置付け、前期前半の節とします。子どもたちが、これまでの成長をしっかり自覚し、夏休みの頑張りにつなげていけるよう指導にあたります。

保護者の皆様には、授業参観、個人懇談会の機会を通して、お子様の学校での様子や夏休みの過ごし方等についてお伝えします。

40日間の夏休み、「こんなに頑張ることができた」「新たに自分の得意なことが見つかった」等、夏休みだからこそできることにじっくり取り組み、充実した夏休みにしてほしいものです。家庭で過ごす時間が多くなる夏休みです。どのように夏休みを過ごすよいか、ご家庭でも話題にし、目標や計画づくりにご助言をいただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

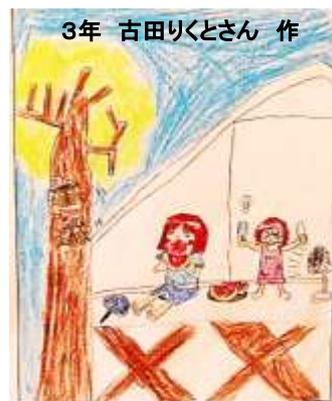
### 最高の思い出 修学旅行

6月5、6日の一泊二日で、6年生は、学年の大きな行事である奈良・京都への修学旅行に出かけました。修学旅行スローガン「Memory～学び 思いやり マナーを守る～」のもと、仲間と協力しながら、思い出に残る楽しい修学旅行となりました。

1日目は、奈良の法隆寺、東大寺の見学。奈良公園の班別行動。見学後は、ホテルにて、夕食バイキングでお腹いっぱい。夜は、京都駅ビル大空広場にて夜景を楽しむ。2日目は、京都班別研修。自分たちで考えた見学計画に沿って、現地ガイドさんと共に、京都の歴史や文化にふれるなど、学びの多い時間でした。「修学旅行で身に付けた力を、さらにこれからの学校生活に生かしていきたい。」と実行委員の言葉で締めくくった修学旅行でした。

### チャレンジする3年生

3年生では、学年の取組として、「チャレンジカップ」を位置付けています。こうした機会を通して、どんなことにも失敗を恐れず、挑戦し、自分の得意なことを伸ばしたり、見つけ出したりする中で、「自分、仲間、学校が好き！」の心を育てたいとの思いからです。第1回チャレンジカップは、国語の学習を生かしての「国語辞典早調べ」でした。今回は、チャレンジ種目「イラスト」。イラストのテーマは「楽しい夏」です。「夏を感じるなあ。夏って楽しそうだな。」という作品を仕上げ、好きな作品に一票を投じるものです。「スイカを食べているところがかわいい。妹が？怒っているところもすごい。」と仲間からのコメントがありました。次の「チャレンジカップ」が楽しみです。



奈良公園にて



ガイドさんと班別研修

様々な機会を通して、自分の新たな力を発見したり、得意なことを伸ばしたりしながら、自分への挑戦を積み重ね、自信につなげてほしいです。「折り紙名人」「けん玉名人」の登場、スポーツ少年団などでの活躍ぶりも届いています。頼もしい「山手っ子」です。